

産廃処分場建設計画を考える

区長会と自治振
が共催



地元土山で「勉強会」開いたら…
会場は超満員、関心の高さを示す

水質や環境に多大な影響が…

今だけでなく将来に対する不安大きく

野洲川の上流・土山町南土山地先で計画されている県内最大規模の安定型産業廃棄物最終処分場建設計画。7月24日には、土山開発センターで、土山学区区長会と土山学区自治振興会の共催で、「土山の未来を考える勉強会」が開かれました。会場には、150名が詰めかけ、関心の高さを示しました。甲賀市の市民環境部長が、「安定型産廃最終処分場」について詳しく説明があった後、会場からの質疑では、疑問の声や反対の声が相次ぎました。

参加者から寄せられた
意見をひろつてみると「石

綿含有粉塵の危険性が高い。このままではもう土山に住めなくなる」、「大津市の和邇川でPFASが国の基準値を超えた。和邇川上流には3つの安定型が占有している。同じようなことが起きるのではないかと、23年後の保証がない中でこのまま計画を進めていいのか」、「計画は反対、末代までの恥」、「有害物質が検出された場合、市は対応するのか、市として責任を持つて市民の健康を守るべき」、「水源条例など県の条例を作るよう市としても働きかけを」などなど、相次いで質問や意見が出されましたが、その多くが産廃処分場建設に対する不安。特に水質や地域環境への影響に対する心配です。建設をストップさせることが、そうした不安を取り除く第一義的な取り組みです。

日本共産党として、引き続き運動を広げていきます。

受入れる産廃 9割は 県外!?

計画概要

■事業規模

埋立面積約 11.8 ha、埋立容量約 215 万 m³ (県内最大規模)

■廃棄物の種類

廃プラスチック類、ガラス陶磁器くず、がれき類の安定型廃棄物 3 種類

■埋立期間

施設竣工から概ね 22 年間

■搬入台数(1日)

15t 車 16 台 (新名神経由)

4t 車 2 台、2t 車 2 台 (国道一号線経由)

9月定例議会の日程

9月定例議会は、8月27日開会・9月30日までの会期で開かれます。主な日程は下記の通り。市政に対する要望やご意見などお寄せください。

- 8月27日(木) 本会議・議案提案
- 9月 4日(金) 本会議・議案質疑
- 9月 7日(月) 本会議・一般質問
- 8日(火) 本会議・一般質問
- 9日(水) 本会議・一般質問
- 10日(木) 本会議・一般質問
- 11日(金) 常任委員会
- 14日(月) 常任委員会
- 15日(火) 常任委員会
- 17日~25日 予算決算常任委員会
- 30日(水) 本会議・議案採決



6月議会報告会&要求を聞く会

日本共産党甲賀市議員団主催の「6月定例議会報告会&要求を聞く会」を7月25日、甲賀町のかふか生涯学習館で開催しました(写真)。

一般質問の概要、請願や意見書採決の状況、また政治倫理審査会や議会改革推進特別委員会の取り組みについて報告した後、参加者から要望やご意見をいただき、交流しました。今後の議員活動に生かしていきます。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2026年 8月 2日 第593号



山岡 光広

甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美

土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実

水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044